

蔵の街遊覧船

乗り場：倭町2-6 電話：0282-23-2003
営業時間：10:00～16:00
料金：大人(中学生以上)700円
小人(小学生)500円

船頭さんが唄う「栃木河岸船頭小唄」を聞きながら、巴波川から街並みを眺めてみよう。約20分の遊覧を楽しめる。春の『うずまの鯉のぼり』(4月～5月)では約1000匹もの鯉のぼりの下を往来する。



豪商って何?

豪商(ごうしょう)とは、めざましい近世日本の経済発展のなかで巨万の富を蓄えた大商人のこと。商人は権力と結んでその政策の遂行に大きく貢献した。

豪商善野氏は困窮人救済に…



とちぎ蔵の街美術館

営業時間：9:00～17:00 (入場16:30まで) 月曜定休
電話：0282-20-8228 住所：万町3-23

現在「とちぎ蔵の街美術館」として利用されている蔵は、江戸時代の豪商・善野釜佐によって建造され、通称「おたすけ蔵」と呼ばれていた。善野氏は、人々を救済するためにこの蔵から多くの銭や米を出したことによるとも、失業者対策事業として蔵の新築を行ったために由来するとも言われている。



横山郷土館

現在は閉館しているが、7月にはリニューアルオープンする。有名な観光スポットなので、外観だけでも見ておきたい。



街を支える巴波川

幕末期から昭和初期に北関東の商都と呼ばれ、栃木市を支えたのが巴波川(うすまがわ)だ。巴波川舟運の発達により東京、埼玉、千葉、茨城などへの物資輸送だけでなく、関東と南東北の流通を結ぶ結節点として、問屋業、製造業発展を支えた。

栃木市のイベント

うずまの鯉のぼり

5月の節句の時季には、巴波川に色とりどりの約1000匹の鯉のぼりが賑やかに泳ぐ。

開催期間：5/10(日)まで

場所：巴波川(常盤橋～瀬戸河原公園)

栃木・蔵の街かど映画祭

市内にある歴史的建造物や蔵をミニシアター会場に変貌させて行う、全国初の映画祭。

開催期間：5/9(土)・10(日)

場所：県立栃木高校講堂(入舟町12-4)他

とちぎあじさいまつり

太平山神社の参道にある約1000段の石段に沿って、約2500株のあじさいが咲き誇る。

開催期間：6月中旬～6月下旬

場所：太平山県立自然公園(平井町660)

歴史ある街並みを訪れ魅力を再発見!

歴史探訪 蔵の街

第1回

舟運で繁栄した栃木の小江戸

江戸時代より、京都から日光東照宮へ勅使が通った例弊使街道の宿場町として発展し、巴波川を利用した舟運によって商人町としても繁栄してきた。街道や川沿いには蔵が立ち並び歴史がしのばれる景観が広がる。



ふれあいバス (市街地循環線)

「栃木駅」から1周約40分のコースで蔵の街を廻る。1日乗車券は200円なので、自由に乗り降りして街を散策してみよう。土日祝日だけ、ボンネットバスが走るのでぜひ乗ってみよう。



とちぎ蔵の街観光館

営業時間：9:00～18:00 電話：0282-25-0560 住所：万町4-1

「八百金」の名で知られた荒物・麻苧問屋田村家の店舗が、今では観光案内所になっている。戦後は「蔵のアパート」として利用された時期もある。案内所の隣にある「あだち好古館」は呉服商の蔵を改修した蔵の美術館。



栃木市の「栃木は全国でも有数な古墳地帯で、4～7世紀まで多く作られた。」

765年 奈良時代 勝道上人が出流山を開く
827年 平安時代 慈覚大師が太平山神社を開く
950年 承平・天慶の乱の後 藤原秀郷の子孫が治める

1394年 長沼秀光が栃木郷に出城を築く
1591年 皆川広照が栃木城を構築

1609年 栃木城は取り壊されて城下町から商人の町へ
1704年 足利藩に属し、栃木陣屋を設置

1873年 明治6年 栃木県庁の所在地に
1884年 明治17年 日光県と統合後、県庁は宇都宮へ

山本有三ふるさと記念館

営業時間：9:00～17:00 月曜定休(祝日は翌日)
電話：0282-22-8805 住所：万町5-3

栃木市出身の文豪・山本有三の自筆の原稿などを展示している。江戸末期に建てられた見世蔵を「山本有三記念会」が改修、整備して平成9年に開館した。

名作「真実一路」は何度も映像化!



代表作
「路傍の石」
「女の一生」

山本有三って
どんな人?
大正から昭和にかけて日本的小説家。
躍した政治活動も行った。
表作は「路傍の石」など代後活
逸話もある。
雄と仲が悪かったとい
う逸話もある。

1954年に川島雄三が監督
した「真実一路」は、山田
洋次監督が「日本の名作
100本～家族編～」の中に
選ぶ名作である。

そこが 知りたい! JA 企業訪問

社会人先輩たちの
お話を聞きました。
栃木放送さんに



Q. 生放送では常にテンションを保つことが求められると思いますが、気分に左右されることはないですか？

福嶋さん（※以下、福）：本番中はないです。取材相手やリスナーのことだけ考えて集中しますので、ぶれることはないです。

松井さん（※以下、松）：たとえお腹が痛くても、やる気スイッチが入れば痛みの忘れちゃいます。ON/OFFを切り替えですね。

鈴木さん（※以下、鈴）：私はまだ年数が浅いのですが、活躍されている先輩たちは皆、男女とも見た目年齢が若いんです。ON/OFF良いバランスを保つことは、重要なことだと思います。

いつも明るく元気な声で、私たちを楽しませてくれるラジオパーソナリティー。今回は、五月女総合プロダクト株式会社の新人＆若手社員がCRT栃木放送の人気女子アナウンサーを訪ね、第一線で活躍されている社会人としての先輩方から働く姿勢を学びました。

今回おじゃましたのは…

CRT栃木放送
本社：栃木県宇都宮市本町12-11
栃木会館
電話：028-622-1111

私たちがおじゃました！



私は「趣味はラジオを聞くこと」というほどラジオ好き。スタジオ内を見学できて、感激です（上野さん）



福嶋真理子アナウンサー

アナウンサー歴14年。音大出身の知識と技術を生かしクラシック番組を持つほか、気象予報士、防災士の資格も取得、報道記者としても活躍中。

「毎朝(3時!)庭に咲いた薔薇に癒されて出勤します」



松井里恵アナウンサー

アナウンサー歴19年。生ワイド番組はもちろん、スポーツ、音楽、バラエティとどんなジャンルもこなす大ベテラン。「いつも、インコに癒さながら暮らしています！」



鈴木景子アナウンサー

声優を経て、ラジオのアナウンサー今の仕事を始めたのは2~3年前。声優時代に培った表現力で、現在はバラエティを中心に活躍中。

「台本がない世界に飛び込んで、私の言葉で伝えることに奮闘中です」

Q. 時間が不規則なお仕事は、友達と予定を合わせにくいなど不便ではないですか？

福：確かにそうだけど、合わないものは仕方ないと受け入れるしかない！体調管理が一番大事ですからね。

松：基本は自分、と割り切るしかないですね。でも、友達の一大事、どうしても駆けつけねばならない時もある。その時は…頑張る一寝なくても頑張りますよ（笑）

福：でも、駆けつけたい程の友人はそもそも私のことを理解してくれているので、会えないくらいで友人関係は壊れないですね！

松：そうそう。いつでも会えない分だけ、会った時の楽しみが増すと思えばいい。楽しみを貯めしてる、と。

福：でも、いつ何が起ころうかわかりません。いざというときは、職場や同僚の理解に助けられますね。

松：普段の仕事ぶりへの評価や真摯な姿勢があれば、周りはきっとフォローしてくれますからね。

鈴：日々のがんばりは、結局は自分に還つてくるんですね。

Q. もしピンチに遭遇したら、どう乗り切るのですか？

福：実は私は生き物が苦手で…。過去一度だけ、カエル展の時にはさすがにマイクを放棄して逃げちゃった（笑）

鈴：私はセロリが苦手で（笑）でも、苦手だなと思ってて、やつてみれば意外な発見があり楽しくなることが多いですね。

福：基本的に好奇心が勝っちゃいますもんね。新しい出会いや、普段なら絶対体験できないことに触れるという、喜びがありますからね。

福：普段からのストックですよね。引き出しの中身が充実していれば、自信になります。緊張＝怖いではなく、期待感となり、ハプニングを樂しさに変えられる余裕になります。日頃からプラス思考で、何でも吸収するぞーという心がけが、度胸を得る近道じゃないかっこい。

福：失敗したうどん落ち込んで、美味しいものを食べるなどして自分を喜ばせるー「明日はもっと良くなる」と思えば、前向きに受け止められますよ。

松：ストレス発散は、趣味や家族・友達などプライベートで発散するのが一番。自分が好きなことをたくさん持つておくことも重要ですよ。

鈴：ラジオを通して誰かの気分転換に役立てると思うと、それが私の元気になります。ライブガーデンのお客様もきっと気分転換をしたり笑顔になるために来店されているんですよ。

福：私たちも、上野さんや野澤さんたちも、誰かの元気をサポートするお仕事。やりがいがある仕事は、自分自身の元気になつてじるはずです。

伝えるために必要な要素を引き出しに入れることができます。

福：普段からのストックですよね。引き出しの中身が充実していれば、自信になります。緊張＝怖いではなく、期待感となり、ハプニングを樂しさに変えられる余裕になります。日頃からプラス思考で、何でも吸収するぞーという心がけが、度胸を得る近道じゃないかっこい。

福：失敗したうどん落ち込んで、美味しいものを食べるなどして自分を喜ばせるー「明日はもっと良くなる」と思えば、前向きに受け止められますよ。

松：ストレス発散は、趣味や家族・友達などプライベートで発散するのが一番。自分が好きなことをたくさん持つておくことも重要ですよ。

鈴：ラジオを通して誰かの気分転換に役立てると思うと、それが私の元気になります。ライブガーデンのお客様もきっと気分転換をしたり笑顔になるために来店されているんですよ。

福：私たちも、上野さんや野澤さんたちも、誰かの元気をサポートするお仕事。やりがいがある仕事は、自分自身の元気になつてじるはずです。

学生時代は深夜逆転するなど、自由気ままな生活をしていました。今、シフトに合わせて寝起きするのに、身体の調整が追い付かなくて辛い…なんて思っていましたが、もっと不規則な現場で活躍される先輩方が「慣れるしかない！」と堂々と断言されるのに、目が覚めた思いです。腹をくくって、やれそうな気がしてきました！

野澤さん 15年度入社
ライブガーデン鹿沼グランドシティ配属

お客様に接するので普段はニオイの強いものを食べないよう気をつけていますが、休みの前には、ニンニク効かせたラーメンにたっぷり葱のせ（笑）それが楽しみになっています。何でもうなんですね。仕事する上で、これから辛いことは多々あると思います。自分が頑張って乗り越えた分だけ、絶対いいことがあります！という、勇気をもらいました。

上野さん 14年度入社
スーパーライブガーデン小山喜沢店配属

取材を終えて